浦町中だより

令和5年度 第12号
令和 6年 3月26日(火)
浦町中学校発行 文責：校長

今年度は、学校のあるべき姿や価値の追求、主役である生徒がしっかりと活躍できる土壌としての「学び舎づくり」を主眼に、『三兎を追う』を生徒活動のモットーとして学校運営を行ってまいりました。この一年間のどのシーンを切り取っても、文武両道で真摯に学校生活に取り組む生徒が中心にいました。学校で表彰した賞状総数も３月23日時点で７２８枚となり、生徒の頑張りを実感させられます。以前、お知らせしました学校評価の数値からも、平均値はいずれも本校基準をクリアし、特に教職員と生徒の評価が昨年度比較で大きく向上していることからも、生徒と教師、保護者、地域が一丸となって目標達成のために努力してきたことがおわかりいただけるものと思います。これまで、本校の教育方針と教育活動に対しての御理解・御協力に感謝するとともに、来年度も更なるお力添えをいただきますようお願いいたします。

卒業おめでとう　いつまでも三兎を追い続けてほしい　～式辞より抜粋

中学校の全教育課程を終え、卒業証書が授与された１４９名の卒業生の皆さん、御卒業おめでとう。自分の夢や志の実現に向け、不安や葛藤と闘いながら、進路達成に全力で取り組んだ皆さんを誇らしく思います。

三年前、コロナ禍の真っ只中、皆さんと同じく私もここ浦町中学校に赴任し、入学式の式辞を読んだことが鮮明に思い出されます。『勉強・学校行事・部活動にしっかり取り組もう。できない理由を探すのではなく、プラス思考で考え、一つでも多くの「できるようになること」を学ぶ場にしよう。時間は誰にも平等だから一日一日を大切に、常にチャレンジする心を持ち続けてほしい。』という内容をお伝えしました。今年度の生徒活動テーマ『三兎を追う』と変わらない内容をお話ししていたのですね。

あれから三年、皆さんは様々な困難や高い壁を乗り越え、しっかり三兎を追うことで立派に成長しました。見事に約束を果たしてくれたことをうれしく思います。卒業後も、自分の頭で考え、自分の心で答えを見つけ、自分の足で前に向かって歩みを進めてくれることを願っています。併せて今から伝える三つのことを意識して、更なる成長と進化を続けてほしいと思います。

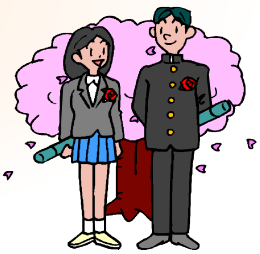
一つ目は「我が事化」です。普段から社会の情勢や動向に一層関心を持ち、自分の置かれている状況や地域のあり方を考え、グローバルな視点で当事者意識を持って生活してほしい。

二つ目は「今を大事に」です。災害時やコロナ禍では次の機会にやろうと考えていたものが、できなくなることもありました。今やるべきこと、伝えるべきことを明日に先延ばしすることなく、今日この一瞬一瞬を大切にした日々を送ってほしい。

三つ目は「感謝の心」です。当たり前だと思っていたことができなくなったり、手に入らなくなったりすることは現実に起こります。それは、本当に当たり前のことだったのか、ただ恵まれていただけのことではなかったのか。一日一日を振り返り、助け合い、感謝の心で生活することで、より深みのある人生を歩んでほしい。

ＡＩ全盛の現代でも、いつどこで何が起こるかわからない、予測困難な時代に私達は生きています。大切なのは、経験したことを私たちにとって価値あるものにどのように繋げることができるかを考えなければ、持続可能な未来は存在しないということです。考える中心に立つのは皆さん方です。君たち一人一人が大事な人財（人の宝）であることを忘れてはなりません。浦町中学校での学習や体験、そして人との繋がりなど全ての学びを財産に、校訓「自立 努力 創造」の精神を忘れず、今後益々活躍されることを期待しています。皆さんの前途に幸多からんことを心からお祈りし、式辞とします。

サクラさく、合格おめでとう！



今年度の進学先別人数は次の通りです(3/25現在)。本校での学びを糧に、高い志を持ち続け、夢や目標の実現に向けて精一杯頑張ってくれることを期待しています。

☆青森高校２８名　☆青森東高校１５名　☆青森南高校１８名　☆青森北高校１４名
☆青森西高校９名　☆青森中央高校１１名　☆青森工業高校３名　☆青森商業高校１０名
☆弘前実業高校１名　☆五所川原農林高校１名　☆北斗高校６名　☆若葉養護学校１名
☆八戸工業高等専門学校２名　☆青森第一高等養護学校１名　☆青森第二高等養護学校２名
☆青森明の星高校９名　☆青森山田高校７名　☆東奥学園高校１名　☆早稲田大学本庄高校１名
☆創価高校１名　☆仙台育英学園高校１名　☆八戸学院光星高校１名　☆八戸学院野辺地西高校１名

進級おめでとう　どんな場面でも一生懸命なあなたでいてほしい　～修了式式辞より抜粋

今年度１年を客観的に振り返って、１番大きな学びは何でしたか。どんな点が成長したと発表できますか。今後どんな考え方や生き方をしていきたいと宣言しますか。誰でも誕生日が来れば一つずつ歳を重ねますが、人の成長は時間が解決してくれることはありません。努力して、汗水垂らして、悩んで、大切な何かに気付いた時に、一回り大きな自分に成長できるのです。

小説「赤毛のアン」に出てくる言葉を紹介します。「一生懸命やって勝つことの次にいいのは、一生懸命やって負けること」。結果が全てではなく、自分がどれだけ努力したかが大切である。もちろん結果が良ければ一番良いのだけれども、一生懸命やること、やったと言えることが大事だ、ということを伝えてくれています。ベストを尽くせば、結果がどうであろうと後悔はしません。皆さんには、後悔しない日々を送るために、常にベストを尽くしてほしいと思います。

春休みは短いですが一番大切な休みです。それは、一年のスタートに備えるからです。現２年生は最上級生、受検生として中学校最後の生活が、現１年生は後輩を迎えて中堅学年として学校を引っ張る時です。皆さん一人一人が浦町中の顔であり、新入生のお手本です。スタートでつまずくと後々大きな差につながります。一年を無事に乗り切るための準備を始めてください。当たり前と思っている一日一日に感謝し、大切に過ごしてください。そして４月の始業式には、とびきり明るく元気な顔で登校してくれることを願っています。

【３月の栄光の記録】

※3/22受理分まで(728)

【令和5年度青森市ジュニア卓球選手権大会】
男子個人　第１位：1年　長内　陸

【令和5年度剣道段位青森定例審査会】
二段：3年　木村 亮太

【青森市長杯モヤヒルズスキー大会】
中学生女子の部　第１位：2年　柳本 千明

【第14回青森市冬季中学生サッカー選手権大会】
第３位：秋元琉斗、若木悠真、武林真哉、倉本怜央
武林真咲、北山裕貴、工藤正瑛、吉本皓貴
今惺次郎、戸田洸仁、山崎琥太郎、坂本然
個人技能賞：秋元 琉斗

定期異動教職員のお知らせ

本校の躍進を全力で支えてくださった11名の教職員が、この度の定期異動で離任されることになりました。今までありがとうございました。[(勤務年数)]

校　長	木村　信一	(3)	青森市立浪館小学校へ
教　諭	穐元　孝広	(7)	青森市立沖館中学校へ
〃	大柳真理子	(3)	青森市立新城中学校へ
〃	大室　昌樹	(2)	青森市教育委員会へ
〃	秋田　弘揮	(3)	つがる市立車力中学校へ
〃	三浦　晃功	(3)	青森市立戸山中学校へ
〃	今井　靖貢	(3)	青森市立浪岡中学校へ
〃	高木　恭理	(2)	青森県立青森東高校へ
〃	三上　果歩	(3)	青森市立横内中学校へ
〃	野沢　匡貴	(1)	退職
臨時講師	伊藤　紅子	(-)	青森市立油川中学校へ

編集後記

一年間、お読みいただきありがとうございました。また、本校の発展のためお力添えをいただき、大変お世話になりました。今後も浦町中学校と地域の更なる発展のために、生徒と教職員で力を合わせて頑張ってまいります。来年度の生徒の活躍をどうぞ御期待ください。

前号に続き、裏面に本校生徒の「志や夢」No.3(最終回)を掲載しています。本校生徒の心意気を御覧ください。

４月の主な行事予定

4日(木) 新2･3年出校日(入学式準備, 教科書配付)
5日(金) 新入生一日入学(学級発表･物品配付)
8日(月) 午前:新任式･始業式(２･３年) 弁当持参
午後:入学式
9日(火) 身体測定、集会隊形づくり、給食開始
10日(水) 全校知能検査、生徒会説明会
11日(木) ３年標準学力検査、１年内科検診
12日(金) 1･2年標準学力検査
15日(月) 時間割Ａ開始、全校集会
16日(火) ３年内科検診、防災訓練、常任委員会
17日(水) 尿検査①、２年内科検診
18日(木) ３年全国学力･学習状況調査(国･数･英)
自転車安全利用講習会、代議員会
19日(金) 部活動組織会
22日(月) ＰＴＡ総会(3時間授業, 給食あり)
24日(水) 東青中教研教科部会(3時間授業, 給食あり)
25日(木) 全学年歯科検診
26日(金) 心電図検査(1年)、運動会応援練習
30日(火) 月の授業

２月ＰＴＡ例会にてお知らせした年間行事予定に変更が出ております。変更版は学校ＨＰにてお知らせしております。来年度のＰＴＡ総会でもお伝えします。